



天草

市政だより

日本の宝島 「天草」の創造を目ざして！

平成23年

8.1

No.128



でっかい“もち”できるかな！

6月26日、天草町の福連木小学校の児童15人が、福連木地区内の水田で田植え体験を行いました。これは、同校の子ども会が農業に親しみ収穫の喜びを知ってもらおうと実施したもの。児童たちは、田んぼのぬかるみに足をとられ泥んこになりながらも、用意されたもち米の苗を一株ずついねいに植えていました。なお、収穫は10月の予定で、12月にはもちつきが行われる予定です。

主な内容

- 熱中症にご注意！ …………… 2～3
- レジ袋の削減に向けた取り組みがスタート… 4～5
- 議会報告 …………… 6～7
- 天草夕陽八景 …………… 8～10
- 牛深地域を中心に大雨被害 …………… 11
- 宝島のわだい …………… 12～15
- みんなの広場など …………… 16～19

熱中症予防のポイント

■水分をこまめに補給しましょう。

- ※1日1.3~1.5リットル
- のどが渇く前に。
- 寝る前や寝起きに。
- 食事のときに。
- 入浴の前後に。
- たくさん汗をかいたら塩分の補給も忘れずに!!

■日常生活で注意すること

- 日傘や帽子を使用し、日陰で暑さを避ける。
- 服装は、涼しい素材や白系統を心がける。
- 十分な睡眠を取る。
- 体調不良時や具合が悪く感じたら、早めに対応する。

■高齢者で注意すること

- のどの渇きを感じにくいので、こまめに水分をとる。
- 暑さを感じにくいので、室内にいても扇風機やエアコンなどで室温を調節する。

■乳幼児で注意すること

- 顔色や汗の状態をよく見て、汗のかき方がひどいときは涼しい場所で休み、水分を補給する。
- 短時間でも、子どもだけを絶対に車内に残さない。



熱中症になりやすい環境や体調

【環境】

- 気温や湿度が高い。
- 日ざしが強い。
- 照り返しが強い。
- 急に暑くなった。

※室内や夜でも熱中症になることがあるので注意が必要です!!

【体調】

- 激しい労働や運動によって、体内に著しい熱がつくられている。
- 暑い環境に体が十分に対応できていない。
- 睡眠不足で、体調がすぐれない。



こんな症状があれば危険信号!



- 体温が高い。
- 体が赤い、熱い、皮膚が乾いている。
- ズキンズキンとする頭痛。
- めまいや吐き気、体がだるい。
- 意識の障害（応答が異常である、呼びかけに反応がないなど）。

熱中症になったときには

- 涼しい場所へ移動し衣服を緩め、安静に寝かせる。
- うちわや扇風機、エアコンなどを使って体を冷やす。
- 首の周り、わきの下、太ももの付け根、足首などを水や保冷剤などで冷やす。



自分で水が飲めない、呼びかけに対して反応がおかしい、意識がないときなどは、すぐに救急車（☎119）を呼びましょう!!



※「熱中症の予防」に関する詳しいことは、本庁・健康増進課健康増進係☎243737へお尋ねください。

熱中症にご注意!



毎日暑い日が続き、熱中症患者が急激に増加しています。市内における熱中症（疑いも含む）患者の救急搬送数も、7月17日現在で17件にのぼっており、これは昨年の同時期と比べて約3倍の件数になります。

しかし、正しい知識と適切な処置方法を身に付け、日ごろから意識をして生活することにより、ほとんどのケースは防ぐことができます。そこで今号では、熱中症の予防や対策についてお知らせします。

熱中症って何?

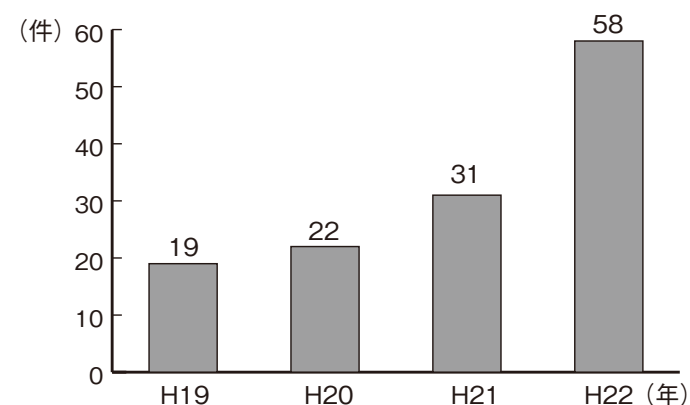
熱中症は、気温や湿度が高い状況下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温の調節機能がうまく働かなかったりすることが原因で起こる、さまざまな障害のことをいいます。

熱中症になると、体内に熱がたまり筋肉痛や大量の発汗、さらには吐き気やけん怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害のほか、最悪のケースになると死に至る場合もあります。

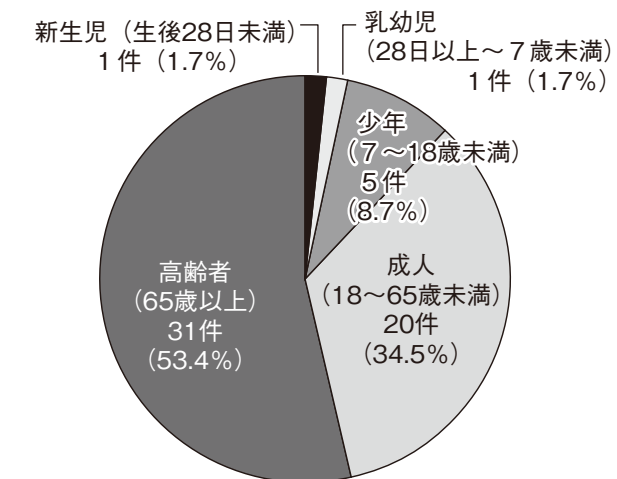
増加する熱中症患者

グラフ1は、市内における熱中症（疑いも含む）による救急搬送数の推移で、グラフ2は昨年救急搬送された人の年代別の内訳です。搬送数は年々増加していることがわかるほか、年代としては、65歳以上の高齢者の割合が最も高くなっています。

◆グラフ1 救急搬送数の推移



◆グラフ2 平成22年の年代別内訳



出典：天草広域連合・消防本部調べ

暑くなる日も増えています!!

熱中症が増加している背景には、地球温暖化による影響が関係しているといわれています。表1は、牛深特別地域気象観測所（牛深町）で観測された、1970年と2010年における①真夏日（1日の最高気温が30℃以上）②熱帯夜（夜間の最低気温が25℃以上）の日数の比較です。40年前と比べて、熱帯夜の日数が3倍、真夏日の日数も約1.5倍に増えているのがわかります。

◆表1 (単位：日)

| | 1970年 | 2010年 |
|-----|-------|-------|
| 真夏日 | 46 | 66 |
| 熱帯夜 | 19 | 57 |

レジ袋の削減に向けた取り組みがスタートします

レジ袋の削減で得られる効果

ごみの減量

マイバッグを持参し、不要なレジ袋を断ることで、むだに捨てられるごみの量を減らすことができます。



石油資源の消費抑制

レジ袋を1枚生産するのに使用される石油の量は、約18.3ml。レジ袋の使用を減らすことで、貴重な資源である石油の消費を抑えることができます。

地球温暖化の防止

レジ袋の製造から処分までの過程で、1枚当たり約79gの二酸化炭素が発生します。レジ袋の使用を減らすことで二酸化炭素の発生を抑えることができ、地球温暖化の防止につながります。

環境に配慮したライフスタイルの実践

“使い捨ての生活”から“資源を大切に生活”へ見直すきっかけになり、環境に配慮したライフスタイルへの実践につながります。

市レジ袋削減推進協議会では、ごみの減量や地球温暖化防止に向けた取り組みに賛同し、レジ袋の無料配布中止などの運動に参加する事業者を募集します。皆さんの積極的なご参加をお願いします。

■対象事業者＝市内に店舗を持ち、10月1日からレジ袋の無料配布中止または無料配布中止以外の取り組み（右ページ参照）のうち、いずれかを開始できる事業者。なお、参加事業者は市レジ袋削減推進協議会や市と、レジ袋の削減に向けた協定を締結していただきます。

■応募方法＝本庁・環境課または牛深支所・環境課（牛深クリーンセンター内）、その他の支所・総務市民課に備え付けの申込書に必要事項を記入のうえ、8月31日④までに〒863-8631（住所記載不要）天草市レジ袋削減推進協議会事務局（天草市役所・環境課内）へ郵送または持参してください。

なお、申込書は市のホームページからも取得できます。

【問い合わせ先】天草市レジ袋削減推進協議会事務局（本庁・環境課内）
☎②1111内線1272

レジ袋削減運動
参加事業者を募集!

市内の事業者や市民団体、行政などで組織する「天草市レジ袋削減推進協議会（会長＝明瀬実・NPO美しい天草づくりネットワーク理事長、ほか委員18人）」では、10月1日から市内で使用されるレジ袋の削減に取り組むことを決定しました。これは、ごみの減量や地球温暖化防止対策の一環として行うもので、県内においては4つの自治体がレジ袋の無料配布中止に取り組んでいます。

そこで今号では、レジ袋の削減に向けた取り組みの方針などについてお知らせします。

取り組みの方針

【事業者】

（1）無料配布中止の取り組み

■内容＝①と②は必ず実施。

- ①レジ袋の無料配布中止（必要な人には^{*1}1枚3円で販売）。
- ②レジを通過する客への声かけ（レジ袋が必要かどうかの確認）。
- ③ポスターなどによるマイバッグ持参の呼びかけ。
- ④意思表示カードの設置。
- ⑤マイバッグの提供・販売。
- ⑥そのほか、レジ袋の削減に向けた取り組みとして同協議会が認めるもの。

■目標＝平成28年3月末までに^{*2}レジ袋の辞退率を80%以上。

（2）無料配布中止以外の取り組み

■内容＝次の項目から3つ以上を実施。

- ①レジ袋の辞退者への^{*3}キャッシュバックやポイントなどの特典の付与。
- ②レジを通過する客への声かけ（レジ袋が必要かどうかの確認）。
- ③ポスターなどによるマイバッグ持参の呼びかけ。
- ④意思表示カードの設置。
- ⑤マイバッグの提供・販売。
- ⑥そのほか、レジ袋の削減に向けた取り組みとして同協議会が認めるもの。

■目標＝平成28年3月末までにレジ袋の辞退率を40%以上。

【市民団体】

- （1）レジ袋の削減に取り組む事業者を支援する。
- （2）団体の構成員や市民へのマイバッグの持参を積極的に呼びかける。

【行政】

- （1）市民に対して、レジ袋の削減について広く理解と協力が得られるように啓発を行うほか、レジ袋の削減枚数などの活動実績について紹介する。
- （2）市民団体や事業者の取り組みに対して支援を行う。

※1）レジ袋を1枚3円で販売したときの収益金（販売代金から経費を差し引いた金額）については、参加事業者が行う環境保全活動や消費者への還元などに活用する。

※2）レジ袋の辞退率（%）については、次の方法を参考に算出。

- ①（レジ通過客数－レジ袋購入者数）÷レジ通過客数×100
- ②100－[(レジ通過客数－マイバッグ持参者数) ÷ レジ通過客数 × 100]
- ③各店舗で辞退率が算出できる個別の方法

※3）現金を払い戻すこと。

※「レジ袋の削減」について詳しいことは、天草市レジ袋削減推進協議会事務局（本庁・環境課内）
☎②1111内線1272へお尋ねください。

一般会計補正予算など

17議案を議決

平成23年第2回市議会定例会が6月6日から19日間の日程で開かれ、東日本大震災の被災地支援に伴う経費など、歳入歳出の予算総額にそれぞれ5,097万7千円を増額し、493億7,587万3千円とする平成23年度天草市一般会計補正予算（第1号）など12議案がいずれも原案のとおり可決・承認されました。また、教育委員会委員の任命や人権擁護委員の候補者の推薦5議案についても同意され、同24日に閉会しました。

なお、大塚基生議員、池田次人議員、中尾友二議員、北野鋼一議員、松江雅輝副議長、中村三千人議員に永年勤続議員として全国市議会議長会会長からの表彰状が伝達されたほか、安田市長から感謝状が贈られました。



永年勤続（25年）議員として表彰を受けられた
大塚 基生 議員



永年勤続（20年）議員として表彰を受けられた
池田 次人 議員



永年勤続（15年）議員として表彰を受けられた
中尾 友二 議員



永年勤続（10年）議員として表彰を受けられた
北野 鋼一 議員



永年勤続（10年）議員として表彰を受けられた
松江 雅輝 副議長



永年勤続（10年）議員として表彰を受けられた
中村 三千人 議員

可決された議案

▼天草市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について——地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴うもの。

▼天草市税特別措置条例の一部を

改正する条例の制定について

——過疎地域自立促進特別措置法第31条の地方税の課税免除又は不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令の一部改正に伴うもの。

▼天草市議会の議決に付すべき事案に関する条例の制定について

——定住自立圏構想の策定などを

を議会の議決事項とするもの。

▼天草市福祉有償運送運営協議会条例を廃止する条例の制定について——天草地域を圏域とする福祉有償運送運営協議会の設立に伴い、条例を廃止するもの。

▼天草市立小・中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について——平成24年4月1日か

ら、下浦第一小学校と金焼小学校を統合し本渡東小学校に、富津小学校と一町田小学校、一町田小学校第一分校を統合し、河浦小学校とするもの。

▼あらたに生じた土地の確認について

▼字の区域の変更について

——以上2件は、公有水面埋め立て（有明町楠甫字米ノ山）に伴うもの。

▼熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更について——同組合を構成する団体の名称変更に伴うもの。

▼平成23年度天草市一般会計補正予算（第1号）——東日本大震災の被災地支援に伴う経費など、歳入歳出の予算総額に5,097万7千円を増額し、493億7,587万3千円とするもの。

承認された議案

▼専決処分事項の承認について

——天草市国民健康保険条例の一部を改正する条例。

▼同——天草市国民健康保険条例

の一部を改正する条例。

▼同——天草市税条例の一部を改正する条例。

同意された議案

▼教育委員会委員の任命について

——委員に花里昌直氏（御所浦町御所浦3559番地）を任命することに同意。

▼人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（4件）——委員に原田彰子氏（浜崎町3番12号）、松本歳美氏（志柿町2720番地2）、松岡一吉氏（牛深町2286番地37）、福本正司氏（魚貫町1559番地）を推薦することに同意。

報告された事項

▼専決処分事項の報告について（2件）——交通事故に係る和解と損害賠償の額について、地方自治法の規定により報告するもの。

▼繰越明許費繰越計算書の報告に

ついて——平成22年度天草市一般会計

▼同——平成22年度天草市公共下水道事業特別会計

▼同——平成22年度天草市簡易水道事業特別会計

▼同——平成22年度天草市歯科診療所特別会計

▼繰越計算書の報告について——平成22年度天草市病院事業会計

▼同——平成22年度天草市水道事業会計

▼財団法人天草下島北部地域観光振興公社の経営状況の報告について

▼株式会社くらたけの経営状況の報告について

▼株式会社うしぶかの経営状況の報告について

▼株式会社プラスファイブの経営状況の報告について

▼有限会社愛夢里の経営状況の報告について

※市議会定例会について詳しいことは、本庁・総務課総務法制係 ☎11111内線1214へお尋ねください。

天草夕陽八景

天草西海岸地域は、東シナ海に沈む美しい夕陽が見られることから、絶好の夕陽鑑賞スポットとして知られています。

このような中、市では、これらの夕陽を活用して地域振興を図ろうと、同地域から望むことができる多くの夕陽鑑賞スポットの中から、特に優れた8カ所を「天草夕陽八景」として決定しました。

そこで今号では、同八景の概要についてお知らせします。



西平椿公園から望む夕陽

住民参加のワークショップを 開催し決定

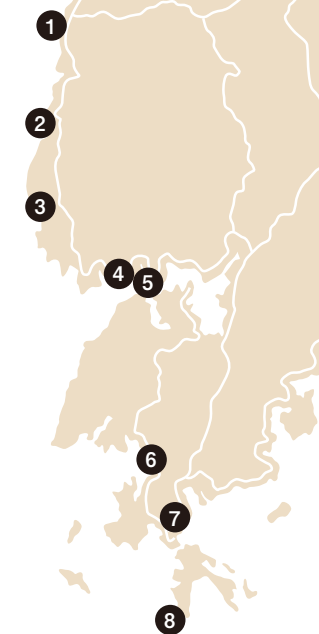
天草夕陽八景の決定については、市と熊本県立大学が共同で、牛深・天草・河浦地区において各地区振興会の役員や地元住民などが参加してワークショップ（研究会）を開催し、参加者からの意見をもとに①安心・安全な場所から眺めることができる②訪れる人に正確な案内情報を提供することができる③トイレや駐車場が整備されている、などに視点を置き、22カ所の候補地を選定しました。

その後、ワークショップの参加者を対象にした全体会において候補地の順位づけを行い、これらを参考にした同大学が八景の場所や名称を市に示し、6月9日、正式に決定したものです。

どうして八景なの？

八景は、風景や景勝などを評価する考え方のひとつで、北宋時代（11世紀：現在の中国）の画家が、同国の瀟湘地域の景勝8カ所を描いた瀟湘八景が始まりであるといわれています。日本においては、これにならって生まれた滋賀県の近江八景や神奈川県の新金沢八景が有名。現在では、優れた景観を選定するときに広く用いられている手法です。

天草夕陽八景マップ



① 下田の夕陽
夕陽ヶ丘、鬼海ヶ浦（天草町下田北）



下田温泉から近い場所にあり、180度の広々とした眺望が魅力です。

② 十三仏公園の夕陽
（天草町高浜）



白鶴浜を見下ろすことができ、白い砂浜を赤く染める風景が見どころ。

⑤ 拝瀬・鳴瀬の夕陽
（河浦町崎津）



羊角湾の周辺や崎津天主堂を散策しながら夕陽が楽しめるスポット。

⑥ 魚貫・黒石の夕陽
（魚貫町）



魚貫海岸や黒石海岸を歩きながら、夕陽を楽しむことができます。

③ 大ヶ瀬の夕陽
西平椿公園、農免道路（天草町大江）



大ヶ瀬の岩場の背後に沈んでいく夕陽を見ることができます。

⑦ 遠見山公園の夕陽
（牛深町）



夕陽が落ちた後は、ハイヤ大橋など牛深の夜景も見ることができます。

④ マリア像の夕陽
（河浦町崎津）



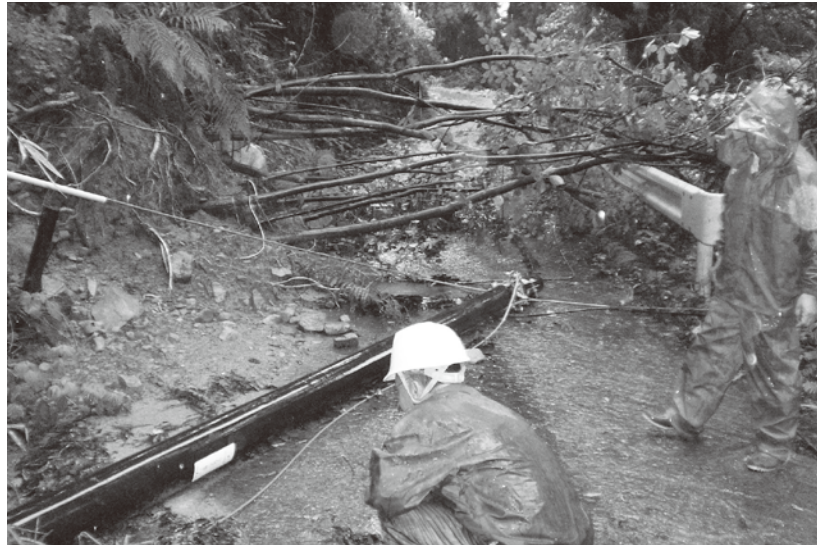
沈む夕陽がマリア像と重なり、ロマンチックな雰囲気を演出。

⑧ 小森海岸の夕陽
（牛深町）



島や炭鉱跡、夕陽の組み合わせが魅力です。

※各選定地について詳しいことは、①③⑤：天草支所・総務市民課 ☎ 11111、④⑥⑧：河浦支所・総務市民課 ☎ 11111、②⑦：牛深支所・総務市民課 ☎ 21111へお尋ねください。



▲深海町で起こった土砂崩れでは、木や電柱が横たわり市道を寸断

熊本地方気象台の牛深特別地域気象観測所（牛深町）では、6日の午前5時40分までの1時間に79.5mm（7月の観測史上2番目）、同7時10分までの3時間に160.5mm（1976年の統計開始以降最大）の記録的な大雨を観測。久玉町に住む住民は「こんなに激しい雨が降ったのは初めて」と話していました。

このような中、市内では牛深地域を中心に各地で被害が発生。家屋の床上・床下浸水をはじめ、土砂崩れや冠水により道路が寸断され一時通行止めになるなど、大きな影響を及ぼしました。

記録的な大雨による被害が発生

活発な梅雨前線の影響により7月6日、県南部で激しい雨が降り、市内においても牛深地域を中心に、各地で大雨による家屋の浸水や土砂崩れなどの被害が発生しました。

牛深地域を中心に大雨被害 3時間雨量160.5mmは統計開始以降最大



インタビュー

天草夕陽八景をどのようにいかしていくかが重要

牛深カメラ代表
牛深観光ボランティアガイド
吉川 茂文 さん

今回、天草夕陽八景のワークショップに参加させていただきました。私は、長年夕陽の写真を撮ってきていますので、鑑賞スポットについては有名どころから穴場的なところまで、いろんな場所を熟知しているつもりです。一方で、観光ボランティアガイドもしていることから、今回は観光客が行きやすく、比較的長い間夕陽が見られる場所を提案しました。ワークショップでは、いろいろな人たちの思いや意見を聞くことができ、とても有意義であったと感じています。

今後は、天草夕陽八景という素材をどういかしていくかが、行政や私たち住民の課題であると思っています。

今後の取り組み

今後は、天草夕陽八景を地域振興の一つの手段として、単なる名称だけに終わらせることなく活用をしていくことが重要になります。

このことから、市では天草夕陽八景を市内外に広く情報発信するとともに、選定地周辺の整備や天草夕陽八景を組み合わせた催しの実施などを、各地区振興会や各種団体、市民の皆さんと協働で実施していくこととしています。

ホームページを開設します！

市では、「天草夕陽八景」のホームページを8月1日（予定）に開設します。同ホームページでは、夕陽画像の投稿コーナーなどを設置。ぜひ、ご覧ください。

[ホームページアドレス]

<http://hp.amakusa-web.jp/a0915/MyHp/Pub/>



▲家屋まで押し寄せた土砂

さらなる防災意識の高揚を！

今回の大雨では、幸いにつけが人などの犠牲者はありませんでした。また、7月9日には梅雨明けも発表され、長雨の時期は過ぎたといえます。しかし、今後も急な大雨が発生する恐れがあるほか、台風の襲来も予想されます。

これからも、テレビやラジオ、行政から伝えられる情報には、十分注意するようにしましょう。

また、防災対策について今一度家族や地域で話し合い、万一のときに備えるようにしましょう。



▲道路や民家の敷地まで冠水

熊本県防災情報メールサービスに登録を！

各種気象警報や注意報など、県内の防災情報をメールで受け取ることができます。なお、このサービスを受けるためには、あらかじめ登録が必要です。

■登録方法

下記のホームページにアクセスし、案内に従い登録をしてください。

<http://www.anshin.pref.kumamoto.jp/>

※詳しいことは、本庁・防災交通課 防災消防係 ☎11111 内線 1231 へお尋ねください。

第1回「天草夕陽八景」写真コンテストを実施

■応募資格=どなたでも可。

■応募規定=①8月から12月までに、天草夕陽八景の選定地で撮影したカラーの夕陽や夕景の単写真で、応募は1人何点でも可②自作で未発表のものに限る③画像のデジタル処理による合成・消去は不可。

■写真サイズ=A4～四つ切（ワイド四つ切も可）。

■応募期間=12月1日☎から同28日☎まで（郵送の場合は当日の消印有効）。

■応募方法=本庁・企画課または牛深支所・総務振興課、その他の支所・総務市民課に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し作品の裏面にはり、〒863-2804 市内天草町高浜南488-1 天草支所・総務市民課へ郵送してください。また、持参する場合は牛深支所・総務振興課、天草支所・河浦支所の総務市民課で受け付けます。なお、応募用紙は同ホームページからも取得できます。

務振興課、天草支所・河浦支所の総務市民課で受け付けます。なお、応募用紙は同ホームページからも取得できます。

■表彰=最優秀賞1点…賞金8万円、優秀賞8点（八景の選定地1カ所につき1点ずつ）…同2万円、入賞15点…天草の特産品。※発表は平成24年2月下旬に同ホームページ上に掲載するほか、入賞者へ通知します。

■その他=①応募作品は返却しません②入賞作品の著作権は市に帰属します③入賞通知後、ネガ・ポジ（デジタルカメラで撮影した場合は画像データ）の提出がない場合は失格とします④個人情報については厳重に管理し、入賞者への通知の発送・電話連絡のみに使用します。

【問い合わせ先】天草支所・総務市民課まちづくり係 ☎1111

わだいの



▲発送作業のようす

かねやき菜時宅配便 本渡

ふるさとの新鮮な食材がてんこもり！

下浦町・金焼地区の住民などで組織する“かねやき生き活き源気隊”では、地元産の新鮮な食材を都会に住む人たちに送る、「かねやき菜時宅配便」を始めました。これは同隊が、安心・安全なふるさとの味を堪能してもらうとともに、地区の活性化にもつなげようと企画したもの。6月18日には、事前に申し込みがあった関東・関西方面などに住む11軒に、キャベツやキュウリ、大根のほか、刺し身や漬け物、ゼリーなどを発送。今後は、年に4回四季折々の食材が届けられる予定です。同隊代表の吉田スエカさんは、「皆さんに、ふるさとを思い出していただければうれしいですね」と話していました。



▶新鮮な食材を満載した箱を手にする同隊の皆さん

倉岳保育所“七夕会” 倉岳

5色の短冊に願いを込めて

7月7日、倉岳保育所で「七夕会」が行われました。この日園児たちは、職場体験で実習していた倉岳中学校の生徒といっしょに七夕の歌を歌いながら踊ったり、保育所職員による「おりひめとひこぼし」のペープサート（紙人形劇）を鑑賞したりして、七夕の日を満喫。その後、参加者全員で5色の短冊に願いごとを書き、折り紙でつくった花飾りや天の川などとともに、笹の葉に飾りつけました。園児は、「ねがいがかなうといいね」と笑顔で話していました。



▲きれいに彩られた七夕飾りと園児たち



▲“ふるさと”を合唱する参加団体の皆さん

有明ハーモニーコール・25周年記念コンサート 有明

歌い続けて25周年

地元の合唱団・有明ハーモニーコール（会員11人）の結成25周年記念コンサートが6月26日、同団のほか市内の合唱団も参加して上津浦公民館で開かれました。この日、会場には約100人が詰めかけ満員の中、同団による“汽車ポッポ”や“大浦の子守歌”などが披露されたほか、出演者全員で“ふるさと”を合唱。観客は、会場内に響く美しい歌声に聞き入ったり、手拍子を打って演奏を盛り上げたりするなど大盛況。歌唱者と観客が一体となったすばらしいコンサートでした。

アカウニ漁が始まる 五和

素潜り漁師自慢のウニをぜひ！

7月2日、二江地区で夏の風物詩、素潜りによるアカウニ漁が始まりました。アカウニは地元で“ほたうに”とも言われ、春にとれるムラサキウニと比べて身が大きく、味も濃厚なのが特徴。クロメなどの海藻を食べた二江産は市場でも人気で、熊本方面を中心に関東、関西へも出荷されています。この日は約35kgのアカウニが水揚げされ、地元の漁師たちはとれたばかりのアカウニの身をていねいに取り出していました。同地区の漁師・中元公広さんは、「夏にしか食べられない“ほたうに”を、もっとたくさんの人に知ってほしい」と話していました。

なお、アカウニ漁は9月末まで行われます。



▲大粒の身が入ったアカウニ



▲殻から身を取り出す作業を行う漁師たち



▲展示された化石を熱心に見入る家族連れ

御所浦白亜紀資料館企画展 御所浦

夏休みは御所浦へ！

御所浦白亜紀資料館では、8月31日まで企画展「北と南のアンモナイト展」を開催しています。同展では、北海道と天草のアンモナイトの化石を中心に、ティラノサウルスやトリケラトプスの複製頭骨、アロサウルス等の復元模型などのほか、恐竜絵画コンテストの入賞・佳作作品も展示中です。また、天草御所浦ジオパーク一周クルージングや化石採集体験、夏休み化石セミナーなども実施しています。皆さん、ぜひお越しください。詳細は、御所浦白亜紀資料館☎0967-2325へお尋ねください。

はまぼう観察会 新和

黄色の美しい花を満喫

大宮地・小宮地地区にまたがって広がる日本最大級のはまぼう群生地が7月10日、「はまぼう観察会」が開かれました。これは、新和支所と新和まちづくり協議会が昨年からは実施しているもの。この日は晴天に恵まれ、市内外から約150人が参加。今回は、はまぼうの研究で有名な長崎大学・中西教授の説明を聞きながら観察するコースと、手こぎボートに乗って流合川からはまぼうを眺めるコースを設定。参加者は、それぞれのコースに分かれて、黄色に美しく咲き誇る花を楽しんでいました。



▲手こぎボートからはまぼうを眺める参加者



みきと
谷口 幹人 さん
川原町・81歳
◎瑞宝双光章
元公立中学校校長



けんじ
鶴長 研治 さん
深海町・82歳
◎瑞宝双光章
元公立小学校校長



のぶお
平井 信雄 さん
東浜町・64歳
◎瑞宝単光章
元天草市消防団副団長



かつとし
小林 勝利 さん
川原新町・72歳
◎瑞宝双光章
元熊本県警部



よしみつ
浦田 義光 さん
牛深町・70歳
◎瑞宝単光章
元天草消防組合消防司令



きよみ
野口 清見 さん
久玉町・70歳
◎瑞宝単光章
元天草消防組合消防司令

春の叙勲と危険業務従事者叙勲が発表され、市内から6人が受章されました。おめでとうございました。

受章おめでとうございます —春の叙勲、危険業務従事者叙勲—

※写真下は氏名、住所、年齢、受章種別、主要経歴。受章種別の◎は春の叙勲、◎は危険業務従事者叙勲。

栖本町福祉事業推進プロジェクト

栖本

安全で安心して暮らせるまちを目ざして

栖本地区振興会では、子どもや高齢者など、地区住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるため、今年度から「栖本町福祉事業推進プロジェクト」に取り組んでいます。7月7日には、天草東地域包括支援センターや市高齢者支援センター、民生委員児童委員などの福祉関係者10人が参加して、初会合を市栖本支所で開催。会合では、各機関の連携強化を確認したほか、不安を抱える高齢者の支援などについて、活発な意見が交わされました。



▲活発な意見を交わす参加者

牛深ハイヤ節全国大会

牛深

響きわたるハイヤ節の歌声

6月25・26日、牛深ハイヤ節の唄を競う「第11回牛深ハイヤ節全国大会」が牛深総合センターで開かれ、全国から107人が出場しました。同大会は、年代ごとに5つの部門を設けて予選・決勝（ジュニアの部は決勝のみ）を行い、ジュニアの部を除く各部門の優勝者で総合グランプリを競うもの。栄えある総合グランプリを手にしたのは、高年の部に出場した地元・魚貴町の福本君子さん。福本さんは、「夢のようです」と涙を流しながら喜んでいました。



▲熱唱する総合グランプリの福本さん

社会を明るくする運動・教育力活性化推進大会

あきらめずに前に進んで

7月10日、「第61回社会を明るくする運動推進大会・天草市教育力活性化推進大会」が天草市民センターホールで開かれました。大会では、同運動を啓発する作文・標語入賞者の表彰や事例発表のほか、俳優の宇梶剛士さんが「転んだら、どう起きる？」と題し講演。「夢や希望を持って、あきらめずに前に進んでいくしかない」と、荒れていた少年時代から立ち直り俳優になった経緯などを力強く語り、約750人の来場者は熱心に聞き入っていました。



▲「自分の人生の主役は自分」と語る宇梶さん

高浜虫追い祭り

天草

水稻の豊作を祈願

6月26日、高浜地区で害虫を追い払い水稻の豊作を祈願する「虫追い祭り」が開催されました。この祭りは、同地区では200年以上前から行われており、一時期途絶えたものの約30年前に復活。現在は、高浜地区振興会の主催で実施しています。この日は、同地区振興会の役員や農業関係者など35人が参加。ほら貝や太鼓、鐘の音色とともに5色の旗をたなびかせながら地区内を練り歩いた後、高浜川で旗を洗い流し、豊作を祈願しました。



▲地区内を練り歩く虫追いの行列



▲大浦地区振興会・津崎勝志会長（右端）の話聞く浦島知事

くまもと夢トーク

県知事と夢を語り合う

6月29日、県主催で「くまもと夢トーク」が開かれ、浦島郁夫・熊本県知事が本市を訪れました。この日知事は、天草のオリジナルブランド“天草謹製”に認定されている菓子製造工場を訪れ、製造者などと意見交換を行ったほか、有明町の大浦公民館では天草市まちづくり協議会連絡会や大浦地区振興会、(農)宮地岳営農組合を交えて意見交換を実施。活発な意見が交わされる中、知事は「天草の発展なくして熊本の発展はないと考えている」と話されました。



▲熱心に取り組む児童たち

富津小学校の児童が杉ようかんづくり

河浦

地元伝承の味を学ぶ

6月23日、富津小学校の3・4年生4人が、江戸時代から地元で伝わる「杉ようかん」づくりを体験しました。杉ようかんは、あんこを薄いうち米の生地で作るんだ和菓子で、杉の葉が添えられているのが特徴。この日は、地元の製造・販売所“南風屋”を訪れ、同所で働く人たちから由来や作り方などを教わった後、杉ようかんづくりを体験。児童たちは、「生地を切るのが難しい」「早く食べたい」と話しながら、ていねいな手つきで取り組んでいました。



若っ喝采
岩本 渚さん (御所浦町御所浦・22歳)

熊本市出身で、4月から御所浦町の勇志国際高等学校に勤務しています。通信制の学校なので、生徒と接する機会が少ないですが、スクーリング（面接授業）で生徒と再会するときは、何とも言えない気持ちになります。御所浦での生活は、皆さん優しくて居心地がいいですね。

宝島の健康
よさ屋



吉鶴 ハマヨさん (倉岳町宮田・99歳)

◆毎日の楽しみは？
趣味で俳句を詠んでいます。あれこれ考えるので、頭の体操にもなります。週2回のデイサービスも楽しみにしていて、そこの施設には自分の詠んだ俳句の作品も展示していただいています。

◆健康の秘けつは？
外に出てお日さまに触れる事が体の薬だと思い、毎日畑まで、急な坂道もある道のりを歩いて行き、農作業に励みます。体を動かして1日3食をしっかり食べる事が、健康の秘けつだと思っています。



全校児童でイモの苗植えをするようす

最後のこっばもち作り

鬼池小学校 (五和町) 6年 佐藤 響

私たち鬼池小学校の自慢は“こっばもち作り”です。こっばもち作りは、鬼池小学校の伝統行事です。鬼池まちづくり振興会などの地域の人たちの協力のもと、4月に田植え、5月にイモの苗植えをしました。夏休みには、稲刈りと脱穀もします。できたもち米とイモを使って、11月に保護者や地域の人も交えて、こっばもちをつきます。できあがったもちは、地域のお年寄りに配ります。もちを持って行くと、「待とったよ」と喜ばれ、私たちもうれしくなります。来年は御領小学校と統合するので、今年で最後かもしれません。だから、今年は去年よりもおいしいこっばもちができるように、心をこめて作りたいです。

「日進月歩」を合言葉に

御所浦中学校 (御所浦町) 3年 森田 隆太

私たち御所浦中学校は、みずから積極的に行動して、日々成長すること「日進月歩」を合言葉に、日々の活動がんばっています。朝の7時30分からの20分間、生徒が考えて自由にボランティア活動を行う“潮の香タイム”や、地域のいろいろな行事にも積極的に参加しています。また、あいさつを一人ひとりができるようになることも目標です。12月には、“鍛錬強歩大会”があります。これは、御所浦島内で男女とも20kmの距離を走ったりするものです。そのほか、熱中症対策に役立てようと、3年生みんな梅干しを作っています。このように、私たち御所浦中学校は特色ある活動を行っています。



梅干しを漬けたたの前で生徒会執行部の皆さん

ぼくのわたしの学校部活自慢

夏だ！プールだ！楽しいぞ！

本渡ひまわり保育園 (志柿町)

本渡ひまわり保育園（福島藤継園長・全園児76人）では、7・8月の2カ月間はプール遊びを楽しみます。0・1歳児もく浴から始まり、パチャパチャ遊び、アヒル・ワニさん歩き、顔洗い・顔つけ、浮く、泳ぐ、飛び込みまで、毎日午前・午後と2回入ることにより、水嫌いな子どもたちもすっかり水に慣れ、年長になれば飛び込んで競泳を楽しむまでになります。プール遊びの合間には、セミとりや園の前の小川でのカニとり、魚とりなど、夏の遊びで“楽しいぞ（ワクワク）”“気持ちいいぞ（スッキリ）”を感じながら、1日を遊びきって過ごしています。今後も、園児の健やかな成長を見守っていきたいと思います。



プール遊び楽しいな！

このゆびとくまれ



くまモンといっしょにハイポーズ！

豊かな体験活動を通して

牛深幼稚園 (牛深町)

牛深幼稚園（小川千賀園長・全園児10人）は、少人数ですが元気いっぱい子どもたちです。園では、人とかかわりを大切に、感性豊かな思いやりのある子どもの育成を目指しています。地域の人たちに支えられながら、中でも鬼塚クラブとの交流では、ひゃだこ捕り・グラウンドゴルフ・イモの苗植えや収穫など、さまざまな体験活動を行っています。また、教育課程終了後の預かり保育も行っており、家庭的な雰囲気の中で楽しく活動しています。また、先日はくまモンが園にやってきて、くまモン体操をしたり、エコバッグ作りやクイズなどをしたりして、親子いっしょに楽しみました。

地域づくり
コーナー

人が動く
地域が動く
天草が動く

住民どうしがふれあいの持てる
まちづくりを目標として

佐伊津地区振興会 (会長 洲崎豊裕)

佐伊津地区は、本渡地域の北部にある人口約3,500人の地区です。スポーツ活動が盛んで、野球やソフトテニス、健康体操など24のクラブチームがあり、和気あいあいと楽しく活動しています。

佐伊津地区振興会では、毎年ふるさと祭りや町民体育祭、スポーツフェスタなどを開催し、住民どうしの親睦と融和を図っています。また、昨年から新たに「夏祭り」を実施。これは、佐伊津青年団が行っていた盆踊りを、より多くの住民の手でさらに盛り上げようと、各団体の代表者などで実行委員会を組織して行っているものです。催しでは、焼きそばやわた菓子・ヨー釣りなどの出店、輪投げやラムネの早飲み競争など

のゲーム、バナナのたたき売りや盆踊り・抽選会などを実施。町外在住の地元出身者も家族連れで来場されるなど、多くの人出でにぎわっています。今年も、8月6日(土)午後6時から佐伊津町公民館横の広場で開催します。皆さん、ぜひご来場ください。

今後も、住民どうしがふれあいの持てるまちを目指して、活動していきます。



▲昨年の夏祭りのようす



自然の神秘がかもしだす 天草の“夕陽”をぜひご覧ください！

天草市長 安田 公寛

市長
随筆

今月の市政だよりで“天草夕陽八景”を紹介いたしました。これは市が熊本県立大学をはじめ牛深地域、天草町、河浦町の住民の皆さんのご協力をいただきながら、夕陽をいかした地域づくり計画を策定するなかで、市内22カ所の夕陽景勝地から同八景の候補地を選んでいただき、今回決定したものです。

天草下島の西沿岸部は、東シナ海に沈む美しい夕焼けを望める景勝地が多く、「日本の夕陽百選」にも4カ所が選ばれています。あらためて私が紹介するまでもありませんが、コバルト

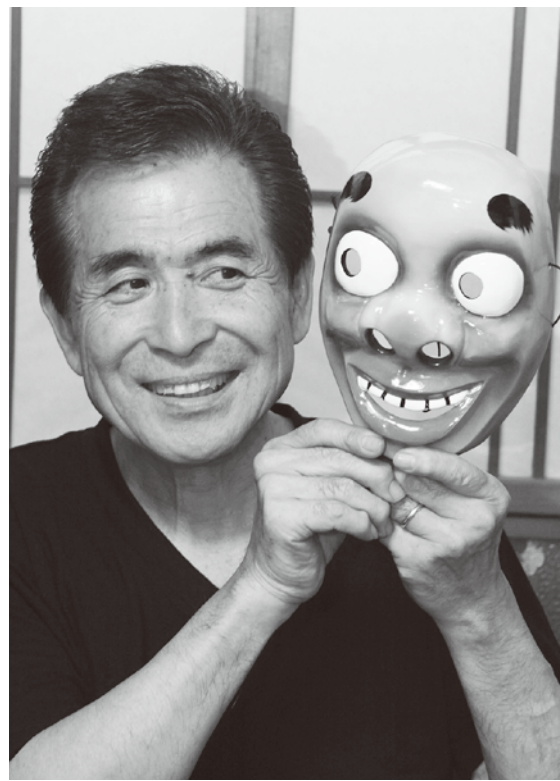
ブルーの海が美しい天草西海岸線を夕方ドライブしていると、夕陽が大海原へ沈むころには、西の空から水平線までが鮮やかな茜色に染まります。その後、しだいに夜空へと変化していく色のグラデーションも見所で、その場に立つすべての者に神々しいまでの荘厳な光景を繰り広げてくれます。

私は、天然の観光資源で天草の宝でもあるこのすばらしい「夕陽」、いろいろな表情を見せてくれる西海岸の夕暮れ時の空を、もっと多くの皆さんに楽しんでいただきたいと思います。

煌めく人々たち

みんなを笑顔にする“ひよっこ踊り”

渡邊 洋雄 さん (栖本町馬場・70歳)



栖本町馬場に住む渡邊洋雄さんは、地元で理容業を家族とともに営むかたわら、ひよっこ踊りの団体「栖本河童軍団」の代表を務めている。ひよっこ踊りは、ひよっこのお面をかぶり、笛や鐘、太鼓のリズムにあわせて体全体を使ってユーモアたっぷりな踊るもの。腰を前後に「くいつ、くいつ」と突き上げるような動作が特徴で、そのユニークさに思わず顔がほころんでしまうのが魅力だ。

この団体は、旧栖本町が町おこしの一環として平成11年9月に結成。渡邊さんは、「町長さんの散髪をしているときに、誘われて入団した」という。その後、渡邊さんを含む男女25人が集い、大分県から指導者を招いてけいこがスタート。同年12月に行われた栖本温泉センターの落成式で、初舞台を踏んだ。「天草で本格的なひよっこ踊りをする団体がまだなかったこともあり、皆さん大喜びでした」と、渡邊さんは当時を振り返る。現在は、子どもからおとなまで総勢23人で、毎月2回の練習を重ねながら、市内で行われる催しへ参加するほか、福祉施設を訪問するなど積極的に活動を続けている。

一方で、全身を動かすこの踊りは、見た目とは裏腹にとっても過酷だ。70歳を迎えた渡邊さんも、「体の衰えはある」とこぼす。それでも、「踊りきった後の爽快さと充実感が格別」と渡邊さん。踊りの魅力にすっかりはまっている。「皆さんを笑顔にしたいから、これからも踊り続けたい」。渡邊さんは、ひよっこ踊りのお面に触れながら、笑顔で語ってくれた。

ハッピー パースデー

HAPPY BIRTHDAY
今日で1歳になります



西田 真奈 ちゃん
亀場町亀川
父・勝貴さん
母・朱美さん

結衣お姉ちゃん、いっぱい遊んでね！



高田 隼佑 くん
小松原町
父・慎也さん
母・亜希子さん

いつもニコニコ元気☆夏バテせず、いっぱい遊ぶぞー！



金澤 惺一郎 くん
本渡町本戸馬場
父・博章さん
母・さやかさん

京香姉ちゃん♡これからたくさん遊ぼうね！



丸山 大翔 くん
八幡町
父・真治さん
母・純子さん

あなたのカワイイ笑顔がいやしだよ。これからたくさんあそぼうね。



宮本 佳奈 ちゃん
有明町赤崎
父・和徳さん
母・真美子さん

明るく元気に育ってね♡



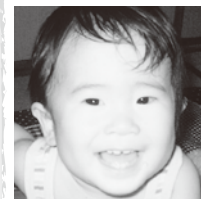
永目 海璃 くん
亀場町亀川
父・哲也さん
母・香織さん

いっぱい食べて、いっぱい遊んで元気に大きくなってね！！



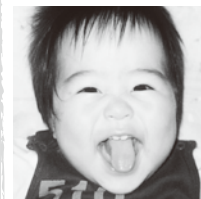
本多 凌也 くん
亀場町亀川
父・弘典さん
母・綾さん

乃彩お姉ちゃんいつも仲良く遊んでくれてありがとう！



小林 清之助 くん
五和町御領
父・典清さん
母・幸子さん

杏璃お姉ちゃんこれからたくさん遊んでネ！！



榎田 舞歌 ちゃん
久玉町
父・昭一さん
母・好江さん

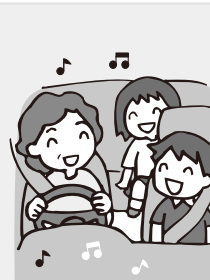
ごはんが大好き♡ばいばいがじょうずにできるようになりました。

9月で満1歳になるお子さんを募集します！

- 応募期限＝8月10日(※)まで(必着)。
- 応募方法＝写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒

863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

読者のつぶやき



ときどき、孫たちを幼稚園と保育園に迎えに行くのですが、私の顔を見るとニコニコして走ってきます。車の中でその日のできごとを話したり、歌を歌ったりしながら帰る。ほんの数分ですが、あまり外出することのない私には、とても楽しいひとときです。
ペンネーム：チャッピーばあちゃん

先日、暑い中、窓を開けて家事をしていると、外から何とウグイスの声。「こんな季節に何で？」ととまどいつつ、ほんの少し“涼”を得た気分。しかし、それもほんの一瞬。せわしく鳴くセミの声で、一気に“夏”に引き戻されてしまいました。

ペンネーム：ウグイス嬢



皆さんからのお便りを募集しています！

身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、100字程度(応募者多数の場合は選考)。
※表記などを統一するため、趣旨を変えずに文章を直すことがあります。

- ▶応募期限＝8月10日(※)まで(必着)。
- ▶応募方法＝寄稿文をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、電話番号を記入し、天草市役所秘書課へ提出してください。

[郵送・持参]
〒863-8631 市内東浜町8-1(郵送の場合は住所記載不要)
天草市役所・秘書課広報聴係
[電子メール]
hisuyoka@city.amakusa.lg.jp

かんたん おいしい
ささっとしませ



ゴーヤ(にがうり)には独特の苦味があり、あっさりとしていて夏場に好まれる食材です。夏バテなどで食欲がないときに、ぜひお試しください。

～ ゴーヤとツナのあえ物 ～

●材料・分量 (約4人分)

| | | |
|--------|-------|----------|
| ゴーヤ | 200 g | 〔調味料〕 |
| にんじん | 適量 | こんぶだしの素 |
| 赤ピーマン | 適量 | ……小さじ半分弱 |
| ツナ(缶詰) | 80 g | みりん |
| | | ……大さじ1 |
| | | 薄口しょうゆ |
| | | ……小さじ1 |

●作り方

- ①ゴーヤを縦半分に切って中のわたをとり、斜め2mm程度の薄切りにする。その後、塩を少々入れて手もみし、千切りにしたにんじん、赤ピーマンといっしょに熱湯でゆで、冷水で熱をとり水気を切っておく。
- ②汁気をとったツナと①、調味料をいっしょに混ぜ合わせる。

提供：市食生活改善推進員協議会

～ 若宮公園海水浴場(五和町) ～

写真①



写真②



写真①は、昭和43年ごろに撮影された1枚で、大勢の潮干狩り客でにぎわいを見せているのがわかります。一方、写真②は現在のようす。毎年夏には多くの海水浴客やキャンプに訪れる人たちでにぎわうほか、シーカヤックなどのマリネジャーも楽しむことができます。皆さん、ぜひお出かけください。

【問い合わせ先】天草アーカイブズ(五和支所内) ☎0969-5515

天草アーカイブズ収蔵
思い出写真館



数年ぶりに「あせも」を発症しました。ただ、自分の好きなスポーツをしてきたので、仕方ありません。特効薬は、海水と天花粉です。そういえば、幼少のころ、床屋に行くとき、首に天花粉をつけてもらい、舞子さんようにして帰っていたのを思い出しました。

サッカーの女子ワールドカップで優勝した「なでしこジャパン」の澤穂希選手が、「夢は見るものではなく、かなえるもの」と語っていた。私はそのことばに納得しながらも、「ふと「私の夢って何だっけ?」と考えてしまった。おとなになると「夢」を持つのもけっこう難しい…。」

小学生のころに、夏休みの宿題として出されていた「夏休みの友」。毎回「よし、最初の10日で仕上げよう」と意気込むも、きまって「どうしよう…あと10日しかない…あんなの友だちじゃない…」という展開に。あれから20年。広報紙の編集でいまだに同じ轍を踏む私。反省…。

市政だより



【編集・発行】熊本県天草市役所 総務部秘書課広報広聴係 〒863-8631 天草市東浜町8番1号
TEL 0969-23-1111 FAX 0969-22-7016 URL <http://www.city.amakusa.kumamoto.jp/> E-mail hisyoka@city.amakusa.lg.jp